

	一般的名称	報告の概要
227	塩酸ミトキサントロン	再発/難治性の非M3-急性骨髄性白血病患者23例に対する本剤を含む化学療法において、細菌感染症により3例が、小脳性運動失調症による感染により1例が死亡した。
228	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	小児骨髄性白血病患者17例を対象としたレトロスペクティブ研究において、ゲムツズマブオゾガマイシン/シタラビン併用により1例が侵襲性アスペルギルス症により死亡した。
229	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	急性骨髄性白血病患者115例を対象としたゲムツズマブオゾガマイシンと導入療法の併用を検討したランダム化比較試験において、導入化学療法による死亡が本剤併用群で8%、非併用群で7%あった。
230	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	原発性難治性骨髄性白血病患者264例を対象としてサルベージ療法にオールトランスレチノイン酸およびゲムツズマブ・オゾガマイシンの併用を検討した第2相試験において、死亡が認められた。
231	ゲムツズマブオゾガマイシン(遺伝子組換え)	難治性および再発性急性骨髄性白血病患者45例を対象としたゲムツズマブ・オゾガマイシン/Arscytin/ミトキサントロン(MIDAMレジメン)の有効性を検討した多施設共同研究において、31例が死亡した(白血病、感染、急性GVHD、多臓器不全、脳出血、VOD)。
232	塩酸セフェピム	セフェピムと他のβ-ラクタム系抗生物質の無作為化比較臨床試験57件を対象としたメタアナリシスにおいて、全死亡率が本剤で他のβ-ラクタム系抗生物質よりも高かった。
233	アルプロスタジルアルファデクス	動脈管依存性先天性心疾患のある新生児でプロスタグランジンE1を2週間以上長期投与した9例において、一時的な接触困難、腹部膨満、偽バーター症候群、皮質性過骨症などの重度の有害事象が見られた。
234	ホリナートカルシウム	前治療のない手術不能な肝内胆管癌患者17例、胆嚢癌患者13例を対象としたフルオロウラシル/葉酸/イリノテカン併用療法を検討するプロスペクティブ研究において、1例がグレード4の下痢を発現し、敗血症により死亡した。
235	エストラジオール	ホルモン補充療法と非ステロイド性消炎鎮痛剤の併用により、ホルモン補充療法単独の場合と比較して、心筋梗塞の発症が高まることが示唆された。
236	リバビリン	重症急性呼吸器症候群患者306例を対象とした後ろ向きコホート研究において、リバビリン投与が貧血、低マグネシウム血症、徐脈と有意に関連していた。
237	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	経口避妊薬の使用により、全身性エリテマトーデスの発症が高まることが示唆された。
238	メトレキサート	小児未分化大細胞型リンパ腫患者375例を対象としたランダム化試験において、BFM-K2+髄腔内メトレキサート投与群とBFM-K2+髄腔内メトレキサート非投与群で比較を行なったところ、それぞれ2例、3例が死亡した。
239	メトレキサート	小児及び青年期進行性リンパ芽球性リンパ腫患者85例を対象とした強力多剤化学療法及び非交差抵抗性維持療法において、4例が死亡した。
240	メトレキサート	小児急性骨髄性白血病患者1709例を対象として二次性悪性腫瘍リスクを検討したところ、メトレキサート及び6-メルカプトプリンによる維持療法期間が長くなるとリスクが高まることが示唆された。
241	メトレキサート	急性前骨髄性白血病患者582例を対象としたランダム化第3相試験において、10例が死亡した。
242	メトレキサート	未治療の急性リンパ性白血病患者61例を対象とした多施設第Ⅱ相試験において、敗血症、肺炎で2例が死亡した。
243	メシル酸ドキサゾシン	術前3ヶ月以内にドキサゾシンを服用した患者27例(31眼)の37%(45%)で、手術中に虹彩緊張低下症候群(IFIS)が起こった。
244	メトレキサート	再発急性リンパ芽球性白血病患者127例を対象とした化学療法の比較試験において、ビンクリスチン/プレドニゾン/PEG-アスバラキナーゼ/ドキソルビシン/髄腔内シタラビンおよびメトレキサートまたは3剤による髄腔内療法と高用量シタラビン/L-アスバラキナーゼ療法においてそれぞれ3例、2例が感染により死亡した。
245	メトレキサート	散発性パーキンソン病患者66例を対象としたコホート研究において、メトレキサートを含む治療により、3例が死亡した。